

2024 年 4 月 1 日

高分子学会会員 各位

高分子同友会
代表幹事 浅野敏雄

欧州調査団（2025 年派遣）参加者募集

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、ご高承のごとく本会は 1974 年に高分子学会の産業部会として高分子学会の維持会員である化学系企業幹部を会員として設立されたもので、その目的は日本の化学産業の発展に資すべく企業の枠を超え課題に取り組むことであり、その活動の一環としてこれまでに延べ 8 回の欧米調査団をはじめ東アジア調査団、東南アジア調査団、中国調査団等の派遣を定期的に実施してまいりました。

これまでの海外調査においては、海外企業エグゼクティブとの討議・現地視察を通じて海外化学系企業のグローバルな事業戦略についての情報収集を行うとともに、帰国後にはその結果をとりまとめその成果を会員企業の皆様に共有いただき、会員各社のグローバルな事業戦略の策定に活かしていただいております。更に後日開催の国際シンポジウムでは訪問先企業の日本法人エグゼクティブもお招きし、視察成果の報告・討議を実施するとともに、同日開催の懇親会を通じ海外企業日本法人のエグゼクティブの皆様との関係を深めていただいております。また 2018 年実施の東アジアミッションにおきましては、アカデミアメンバーにも加わっていただき、現地企業の訪問に加え、産学連携での東南アジアの先端研究機関の視察も実施しております。

ここ数年間はコロナ問題の発生を受け残念ながら派遣を見合わせておりましたが、状況の改善を受け、昨年 6 月より本会幹事会社から選抜された委員により予備検討を進め、この度、新たな海外調査団派遣の構想案をとりまとめ 3 月度開催の本会幹事会に諮りましたところ、2025 年に欧州調査団の派遣を行うことが決定いたしました。

本決定を受け欧州調査団の派遣計画のご案内ならびに調査団参加メンバーの募集についてご案内をさせていただきますので、高分子学会所属の会員の皆様におかれましては、次項の構想、計画をご高覧のうえ本調査団へのご参加につきご検討いただければ幸いです。

敬具

1. 欧州調査団テーマ

今回の調査団では化学産業を取り巻く事業環境の変化を受け、**下記 2 点**を重点テーマに掲げ調査を実施することといたしました。更に、訪問先の選定にあたっては、高分子同友会ならではの特徴を活かし、①一企業からアクセスしにくい訪問先を選定すると同時に、②体験・体感型の視点を盛り込むことといたしました。

- (1) CN/CE 先進国の現地視察、迅速な社会実装実現の仕組み、秘訣を探る。
- (2) 旺盛なベンチャー誕生とそれを促すベンチャーエコシステムの調査。

具体的には、環境先進地域である欧州を訪問し、CN/CE に関わる先導的な取り組み、社会システム、EU のルール作りの仕組み、更には、社会実装における住民と一体になった取り組みなどについて、現地、現場の見学（リサイクル設備・工場、回収の現場 等々）、更には、それに携わる関係者との議論を通じその秘訣を探ります。

また、欧州ではベンチャー発の技術をもとにした新規事業が続々と生まれ、それが企業・社会の成長、発展に貢献していることを受け、ベンチャー創出の核となる研究機関、現地のベンチャー企業、更に、事業化を推進する機関（資金、運営ノウハウの支援 等）等を訪問しベンチャー創出・事業化のポイント、日本における今後のベンチャー育成・活用にあたっての課題を明らかにし、今後のベンチャー育成・活用のノウハウ・指針を探ります。

以上

(記)

1. 欧州調査団活動の概要

(1) 派遣時期及び期間

- ①派遣時期 : 2025 年 4 月～7 月 もしくは 9 月～11 月 の中で決定。
- ②決派遣期間 : 1 週間程度。

(2) 訪問先

現時点、高分子同友会の海外調査団検討委員会からは、スウェーデン、アイルランド、フィンランド、ノルウェー、ドイツ、イタリア等の企業・機関 20 候補を提案いただいております。これらの候補をベースに、今回新たに加わるメンバーの皆様の希望を加え、最終的な訪問先を確定させていただく予定です。

(3) 団員

団員は、役員クラスまたは討議テーマの内容を理解・把握し、先方との討議が十分に出来る方を対象といたします。なお、通訳はつきませんので、英語で意思疎通が出来る必要があります。

(4) 参加費（共通費）

本調査団は、現地集合、現地解散を基本としますので、渡航費、現地滞在費は参加者のご負担となります。尚、調査遂行にあたって必要な共通費（現地コーディネーター費用、現地共通費（バス代、タクシー代等）、訪問資料作成費（翻訳・印刷費等）等）につきましては参加費として別途徴収させていただきます。共通費の金額は参加社数により変動いたしますが、現時点約 30～50 万円程度を見込んでおります。

(5) 準備作業

調査団のメンバーで分担し下記の準備作業を取り進める必要があります。準備作業は手間がかかるものと予想されますが、御協力をお願いいたします。

- ・ 訪問時説明資料の作成
- ・ その他

(6) 報告書作成と報告会の開催

帰国後、団員で分担して報告書を作成し、報告会を開催いたします。

以上

2. 応募要領

(1) 申込み方法

上記調査概要を十分ご理解の上、欧州調査団への参加をご希望の方は、本案内別添（Word）の申込み用紙に必要事項をご記載のうえ、高分子同友会事務局までご送付ください。（メール添付、fax でのお申込み のいずれでも結構です。）

(2) 締切り : 2024 年 6 月 28 日（金） までお申し込みください。

(3) 参加資格

高分子学会会員 もしくは 会員推薦の方。

※会員企業以外の方で、本調査団にご興味をお持ちの方がおられましたら、別途ご相談をいただければ幸いです。

3. 問合せ先 ご不明の点・ご質問は、下記までお問合せいただければ幸いです。

高分子同友会事務局 （ TEL: 03-5540-5331、e-mail : ptes@spsj.or.jp ）

以上

送付先：高分子同友会事務局 行（ e-mail：ptes@spsj.or.jp、 fax：03-5540-5332 ）

【 高分子同友会 欧州調査団（2025 年派遣）参加申込書 】

（申し込み締め切り：2024 年 6 月 28 日（金））

私は、表記調査団の団員に応募いたします。なお、準備作業につきましては、下記の代理者が作業を行います。

団員応募者

氏名

所属先（会社名・大学・機関名等）

役職

連絡先 住所 〒

TEL

FAX

E-Mail

代理者（応募者ご自身が準備作業を担当される場合には記載不要）

氏名

所属先（会社名・大学・機関名等）

役職

連絡先 住所 〒

TEL

FAX

E-Mail

以上